

南区の概要

平成30年度（2018年度）版

目次

1. 南区の概要	18	6. 上下水道	27
●特徴		●水道事業	
●面積等		●公共下水道事業	
2. 面積・人口・世帯	19～22	7. 防災・消防	28
●各区の面積・世帯数・人口		●南区内の避難場所	
●人口・世帯数の推移（国勢調査）		●南区火災発生状況等	
●年齢3区分別人口割合（国勢調査）		●交通事故の発生状況	
●世帯人員別一般世帯数及び一般世帯人員		8. 選挙	29
●昼・夜間人口（国勢調査）		●選挙人名簿登録者数・議員定数	
●各区の人口動態の推移		●各種選挙の投票率	
●各区の年齢、男女別住民基本台帳人口		9. 南区選出市・県議会議員	30
3. 産業	23・24	●市議会議員名簿	
○事業所		●県議会議員名簿	
●事業所数と従業者数		10. 市民相談	31
●産業別事業所数及び従業者数		11. 指定文化財	32
○商業		12. 主なできごと	33・34
●事業所数・従業者数・売上(収入)金額		13. 南区役所のしごと	35～37
●卸売・小売業の産業別商店数		●南区役所の機構と主な仕事	
●卸売・小売業の産業別年間商品販売額		●南区役所各階案内図	
○工業		※南区役所の連絡先、位置図	
●事業所数・従業者数・製造品出荷額等			
4. 保健・福祉・医療	25		
●国民年金取扱状況（拠出年金）			
●病院の概況			
●医療及び環境衛生関係施設			
●保育所等			
●生活保護世帯の状況			
●民生委員・児童委員			
5. 土木・建築	26		
●市道概況			
●橋りょう概況			
●公園等の設置状況			
●市営住宅区別・種別管理戸数			

1. 南区の概要

●特徴

南区は、太田川デルタの南東部（京橋川と猿猴川に囲まれた区域）、JR山陽本線以南の広島駅周辺地区、大州、青崎、向洋地区及び似島や金輪島などの島しょ部を抱え、北部には広島市の陸の玄関であるJR広島駅、南部には海の玄関である広島港を有しています。

JR広島駅南口地区は、商業・業務・住居などの諸機能が集積した再開発ビルや広島東洋カープの本拠地マツダズームズームスタジアム広島があります。段原地区でも、再開発事業が完了し新たなまちづくりが進められています。

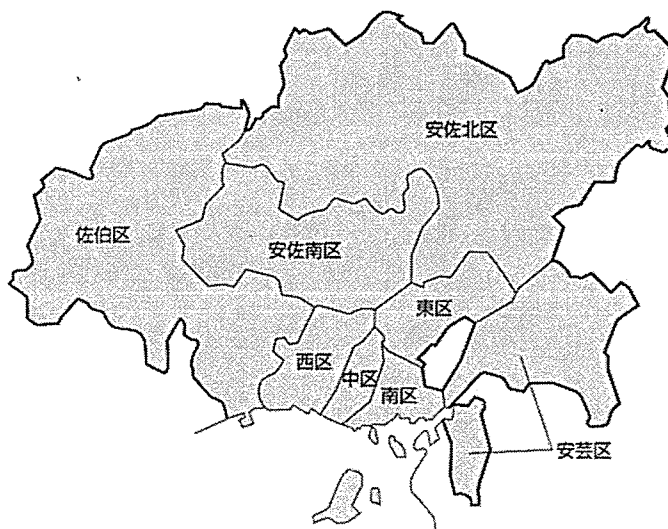
広島港のある宇品・出島地区は、海上交通や国際交流・物流の拠点としての役割を担っています。また、似島は安芸小富士として知られ、恵まれた自然環境のもと、魚釣りなどのレクリエーション拠点として市民に親しまれています。

さらに、比治山、黄金山、元宇品は公園・緑地として整備されています。

●面積等

区分	数値	備考
面積	26.46 km ²	市域約 906.68 km ² の約 2.9%
人口	142,150 人	市全体 1,193,556 人の約 11.9%
世帯数	69,929 世帯	市全体 560,466 世帯の約 12.4%
高齢化率 (南区の 65 歳以上人口)	23.9% (34,031 人)	市全体の高齢化率 24.6% (市全体の 65 歳以上人口:293,662 人)

(平成 30 年 3 月末現在 ただし、面積は平成 29 年 10 月 1 日現在)



2. 面積・人口・世帯

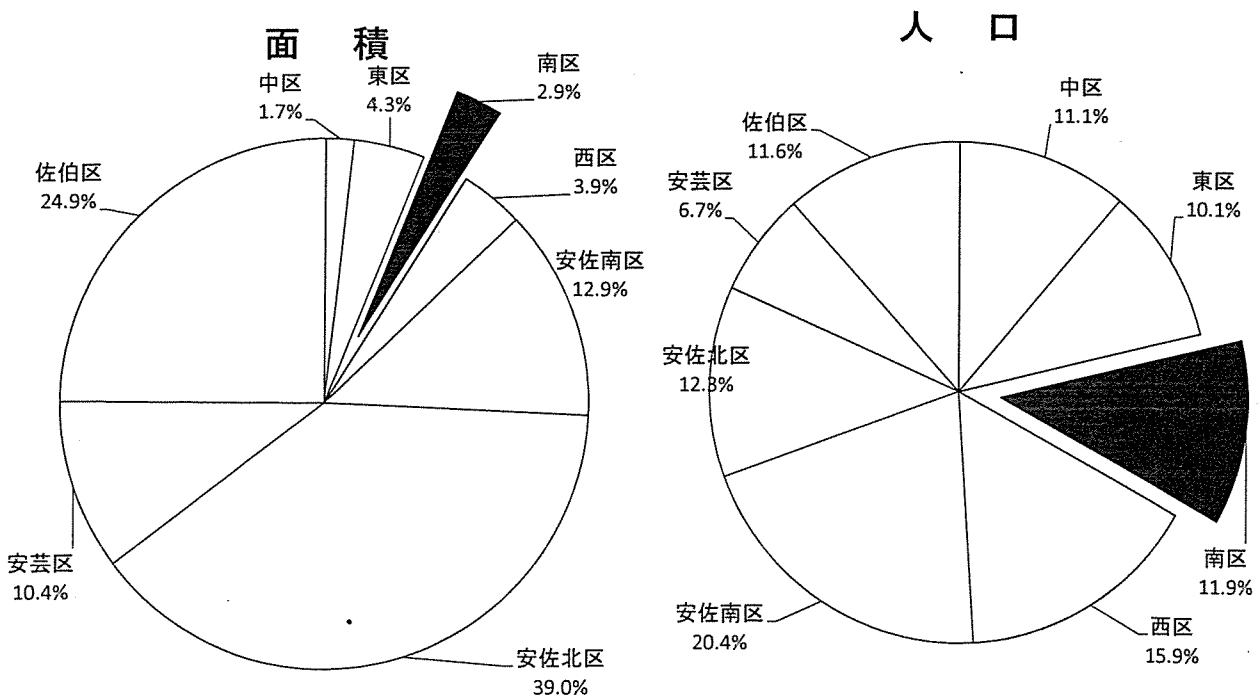
●各区の面積・世帯数・人口（住民基本台帳）

区 分	面 積 (Km ²)		世帯数 (世帯)		人 口 (人)			人口密度 (km ² 当たり)	平 均 世帯人数
					総数	男	女		
中 区	15.32	1.7%	75,623 (2,209)	[701]	132,799 (4,055)	62,002 (1,786)	70,797 (2,269)	8,668	1.76
東 区	39.42	4.3%	56,092 (873)	[365]	120,769 (1,805)	57,956 (826)	62,813 (979)	3,064	2.15
南 区	26.46	2.9%	69,929 (1,151)	[390]	142,150 (2,079)	69,577 (1,044)	72,573 (1,035)	5,372	2.03
西 区	35.61	3.9%	93,727 (2,560)	[652]	189,860 (4,183)	91,886 (2,029)	97,974 (2,154)	5,332	2.03
安佐南区	117.03	12.9%	103,574 (1,011)	[584]	243,367 (1,993)	119,147 (928)	124,220 (1,065)	2,080	2.35
安佐北区	353.33	39.0%	65,454 (966)	[357]	145,933 (1,766)	70,061 (737)	75,872 (1,029)	413	2.23
安芸区	94.08	10.4%	35,425 (797)	[201]	80,205 (1,369)	40,034 (679)	40,171 (690)	853	2.26
佐伯区	225.43	24.9%	60,642 (513)	[269]	138,473 (967)	67,290 (463)	71,183 (504)	614	2.28
全 市	906.68	100.0%	560,466 (10,080)	[3,519]	1,193,556 (18,217)	577,953 (8,492)	615,603 (9,725)	1,316	2.13

(平成30年3月末現在 ただし、面積は平成29年10月1日現在)

注：「世帯数」及び「人口」欄の（ ）は、外国人で内数です。

「世帯数」欄の[]は、日本人と外国人で構成される複数国籍世帯数で内数です。

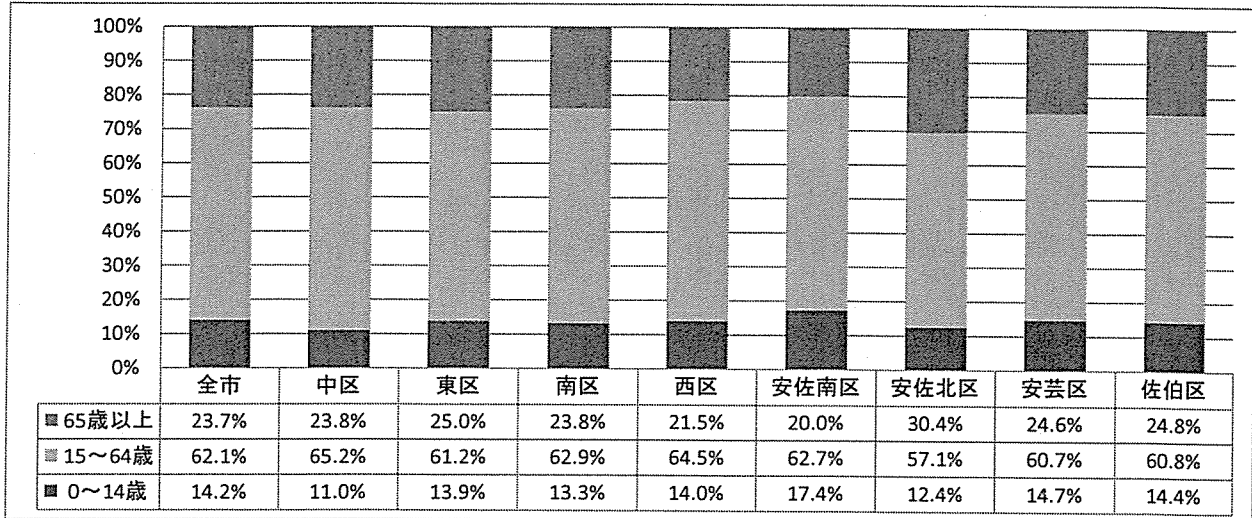


●人口・世帯数の推移（国勢調査）

区分		中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区	全市
平成 7年	世帯数	62,402	47,049	60,604	76,541	68,728	50,054	25,929	46,006	437,313
	人口	128,360	124,829	138,208	178,838	185,414	154,079	74,542	132,847	1,117,117
平成 12年	世帯数	63,839	48,420	60,822	79,857	80,109	53,597	27,267	49,224	463,135
	人口	124,719	123,258	135,467	179,519	204,636	156,387	75,435	134,713	1,134,134
平成 17年	世帯数	68,055	49,271	63,539	83,896	87,597	55,243	28,832	50,983	487,416
	人口	127,763	121,222	137,874	184,795	219,343	152,716	76,656	134,022	1,154,391
平成 22年	世帯数	73,281	50,605	66,357	87,222	95,188	56,550	30,310	53,394	512,907
	人口	130,482	120,751	138,190	186,985	233,733	149,633	78,789	135,280	1,173,843
平成 27年	世帯数	76,889	51,790	68,785	90,461	99,411	57,151	31,302	55,816	531,605
	人口	136,640	120,155	142,728	190,929	242,512	145,018	79,353	136,699	1,194,034

（各年10月1日現在）

●年齢3区分別人口割合（国勢調査）



注：年齢不詳を除いて算出しています。

（平成27年10月1日現在）

●世帯人員別一般世帯数（国勢調査）

区分		中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区	全市
1人世帯	世帯数	44,325	17,643	31,384	38,646	31,285	13,779	8,381	15,988	201,431
	構成比	57.7%	34.1%	45.7%	42.8%	31.5%	24.1%	26.8%	28.7%	37.9%
2人世帯	世帯数	16,993	15,261	16,766	23,616	26,815	19,683	9,517	17,193	145,844
	構成比	22.1%	29.5%	24.4%	26.1%	27.0%	34.5%	30.5%	30.8%	27.5%
3人世帯	世帯数	8,446	9,224	10,175	14,111	18,587	11,219	6,204	11,023	88,989
	構成比	11.0%	17.8%	14.8%	15.6%	18.7%	19.7%	19.9%	19.8%	16.8%
4人世帯	世帯数	5,363	7,033	7,757	10,632	16,438	8,416	5,126	8,333	69,098
	構成比	7.0%	13.6%	11.3%	11.8%	16.6%	14.7%	16.4%	15.0%	13.0%
5人世帯	世帯数	1,362	2,050	2,116	2,764	4,927	2,932	1,573	2,499	20,223
	構成比	1.8%	4.0%	3.1%	3.1%	5.0%	5.1%	5.0%	4.5%	3.8%
6人以上 の世帯	世帯数	324	510	511	592	1,255	1,041	428	702	5,363
	構成比	0.4%	1.0%	0.7%	0.7%	1.3%	1.8%	1.4%	1.3%	1.0%
計	世帯数	76,813	51,721	68,709	90,361	99,307	57,070	31,229	55,738	530,948

注：病院等の入院者や矯正施設（刑務所等）の入居者を除きます。

（平成27年10月1日現在）

●昼・夜間人口（国勢調査）

区 分	夜間人口（人）	昼間人口（人）	昼夜間人口比率（％）
全市	1,176,126	1,193,112	101.4%
南区	137,630	155,174	112.7%

注 昼夜間人口比率は夜間人口を100とした昼間人口の割合です。

（平成27年10月1日現在）

●各区の人口動態の推移

区 分	自然動態			社会動態			死産 （胎）	婚姻 （件）	離婚 （件）	
	出生	死亡	自然増減	転入等	転出等	社会増減				
中 区	平成23年	1,096	1,279	▲ 183	9,036	8,721	315	42	882	269
	27年	1,093	1,233	▲ 140	10,718	9,268	1,450	26	952	258
東 区	平成23年	1,098	1,043	55	6,933	6,445	488	31	632	242
	27年	1,070	1,079	▲ 9	6,380	6,640	▲ 260	18	533	221
南 区	平成23年	1,248	1,212	36	7,847	7,388	459	23	861	227
	27年	1,245	1,262	▲ 17	8,342	7,908	434	29	756	231
西 区	平成23年	1,966	1,361	605	11,233	11,042	191	38	1,284	354
	27年	1,820	1,501	319	11,795	11,182	613	29	1,176	379
安佐南区	平成23年	2,915	1,486	1,429	12,561	11,626	935	44	1,335	478
	27年	2,716	1,558	1,158	12,132	12,159	▲ 27	48	1,357	446
安佐北区	平成23年	1,109	1,355	▲ 246	4,635	4,831	▲ 196	28	671	297
	27年	913	1,538	▲ 625	4,225	5,118	▲ 893	30	523	246
安芸区	平成23年	854	640	214	3,655	3,555	100	11	438	140
	27年	704	616	88	3,745	3,854	▲ 109	13	419	142
佐伯区	平成23年	1,189	1,033	156	5,706	6,005	▲ 299	34	672	242
	27年	1,216	1,138	78	5,781	5,653	128	14	650	255

注1 外国人を除いています。

2 社会動態には区間移動を含んでいます。

3 転入等には職権記載等を含み、転出等には職権消除等を含んでいます。

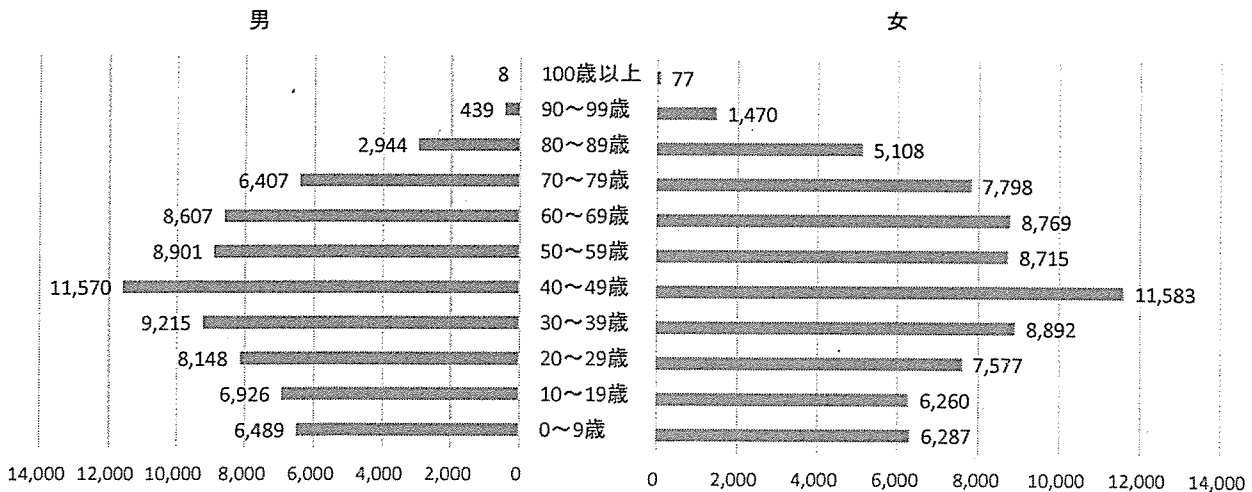
●各区の年齢、男女別住民基本台帳人口

区分	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳以上
中区	5,189	4,958	7,537	8,842	10,433	8,159	8,082	5,588	2,551	437	19
	4,905	4,720	8,345	9,711	11,290	8,501	8,755	7,642	5,209	1,513	50
東区	5,592	5,997	5,802	7,072	9,224	7,759	7,515	5,987	2,706	399	8
	5,398	5,760	6,242	7,147	9,492	7,978	8,059	7,284	4,367	1,196	56
南区	6,489	6,926	8,148	9,215	11,570	8,901	8,607	6,407	2,944	439	8
	6,287	6,260	7,577	8,892	11,583	8,715	8,769	7,798	5,108	1,470	77
西区	8,795	8,906	11,098	12,874	15,541	11,602	11,176	7,888	3,655	602	8
	8,503	8,641	10,967	12,864	15,731	12,037	11,748	9,669	6,227	1,737	79
安佐南区	14,195	13,853	12,667	16,308	21,613	13,342	12,150	10,253	4,266	592	7
	13,536	13,477	12,485	16,542	21,382	13,020	13,399	11,994	6,384	1,760	85
安佐北区	5,588	7,007	6,599	7,388	10,405	8,284	11,156	9,577	3,878	580	12
	5,351	6,763	6,552	7,261	10,349	8,874	12,479	10,667	6,005	1,883	85
安芸区	3,872	4,191	4,822	4,951	6,324	4,919	4,858	4,251	1,815	206	5
	3,675	3,867	4,046	4,570	6,124	4,700	5,124	4,779	2,676	770	40
佐伯区	6,690	6,927	6,659	8,371	10,367	8,169	9,822	6,950	2,945	434	2
	6,411	6,576	6,598	8,354	10,408	8,712	10,289	7,859	4,517	1,393	45
全市	56,410	58,765	63,332	75,021	95,477	71,135	73,366	56,901	24,760	3,689	69
	54,066	56,064	62,812	75,341	96,359	72,537	78,622	67,692	40,493	11,722	517

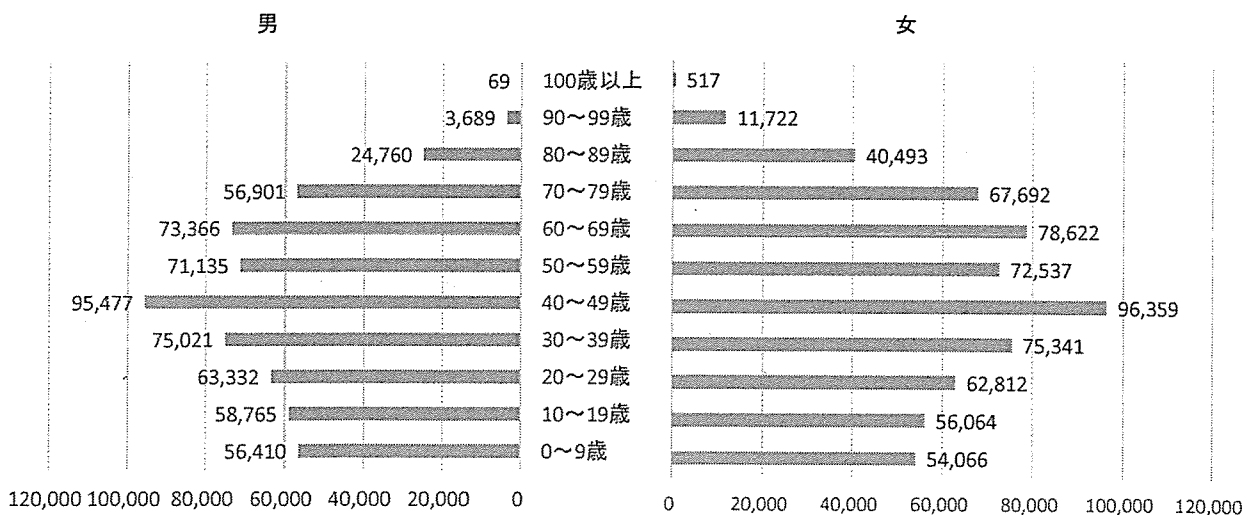
(平成29年9月30日現在)

注 上段：男、下段：女

南区



全市



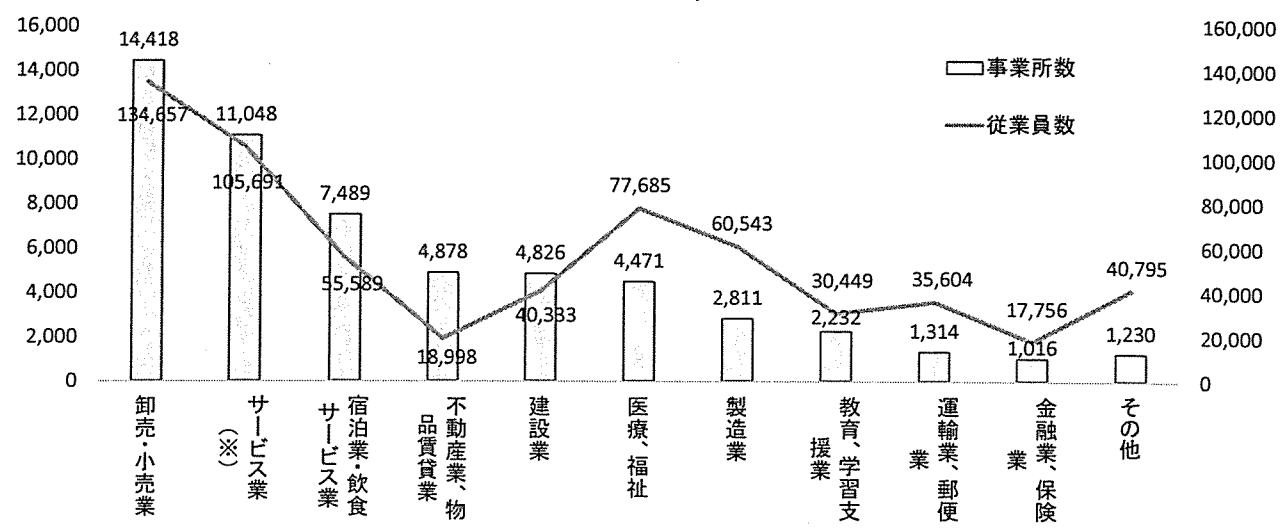
3. 産業

事業所（経済センサスー基礎調査、平成26年7月1日現在）

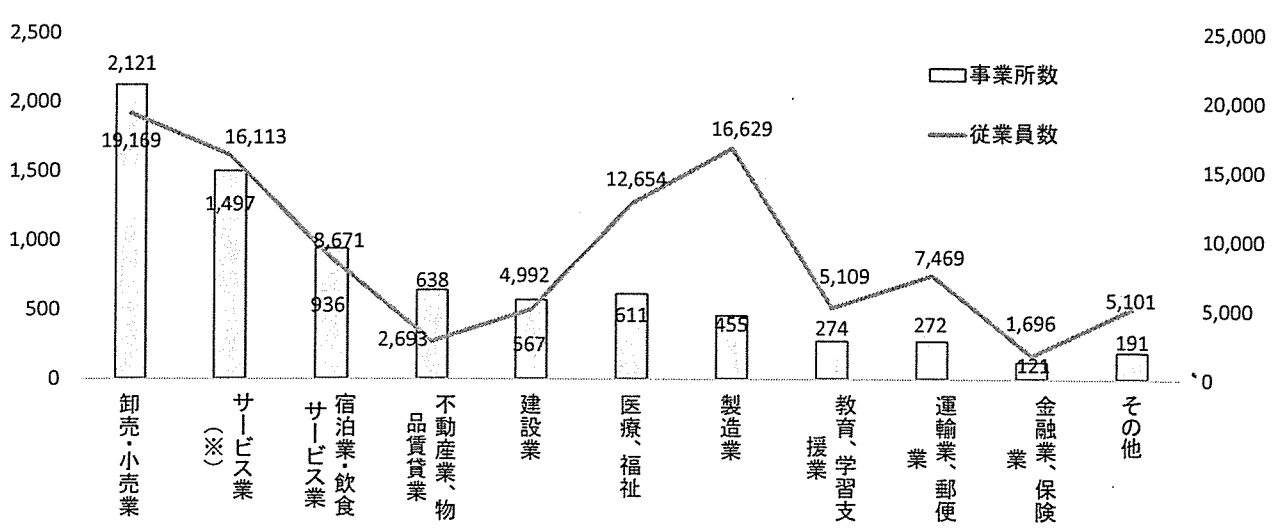
●事業所数と従業者数

区分	事業所数(事業所)	構成比	従業者数(人)	構成比
中区	16,179	(29.0%)	191,494	(31.0%)
東区	3,870	(6.9%)	39,277	(6.4%)
南区	7,683	(13.8%)	100,296	(16.2%)
西区	9,081	(16.3%)	96,584	(15.6%)
安佐南区	7,361	(13.2%)	75,142	(12.2%)
安佐北区	4,854	(8.7%)	48,753	(7.9%)
安芸区	2,044	(3.7%)	23,613	(3.8%)
佐伯区	4,661	(8.4%)	42,941	(6.9%)
全市	55,733	(100.0%)	618,100	(100.0%)

●産業別事業所数及び従業者数（全市）



●産業別事業所数及び従業者数（南区）



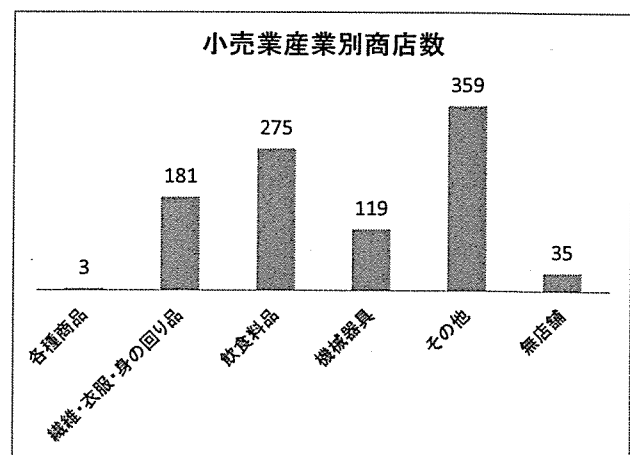
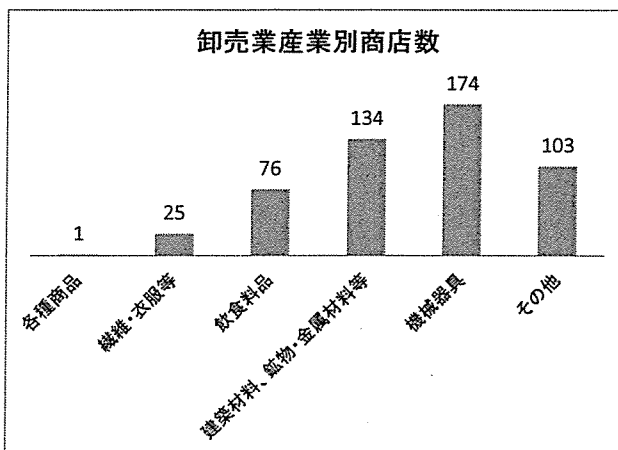
※「サービス業」とは、学術研究、専門・技術サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、複合サービス業、他に分類されないサービス業をさします。

商業（商業統計調査（卸売業・小売業）、平成26年7月1日現在）

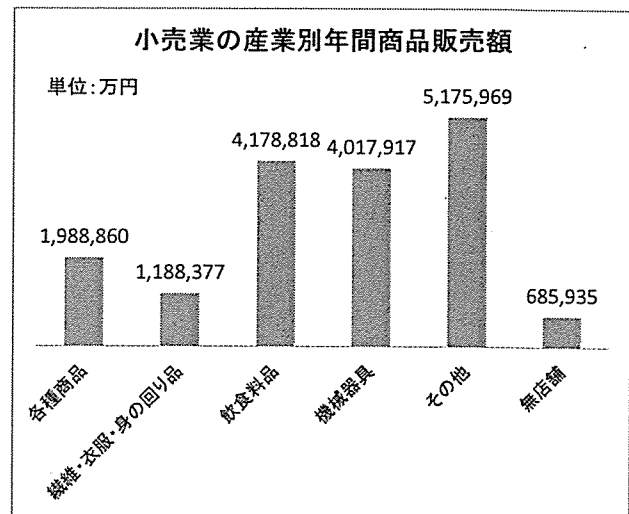
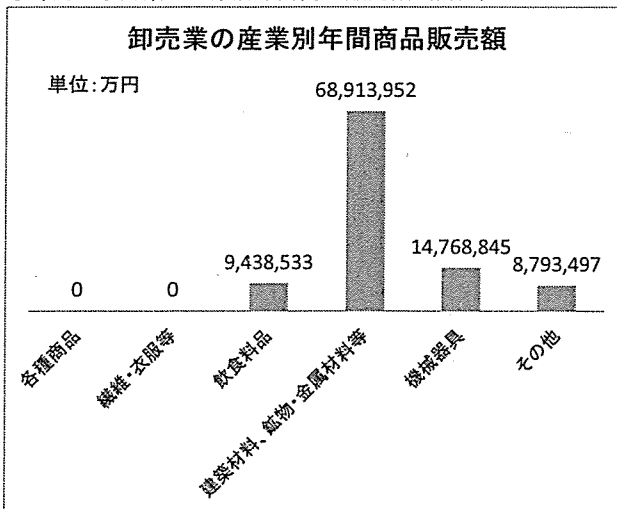
●事業所数・従業者数・売上（収入）金額

区 分	事業所数（事業所）	構成比	従業者数（人）	構成比	年間商品販売額（万円）	構成比
中区	2,772	(26.8%)	25,546	(26.3%)	259,790,739	(38.0%)
東区	660	(6.4%)	5,346	(5.5%)	49,861,344	(7.3%)
南区	1,485	(14.3%)	12,910	(13.3%)	121,804,095	(17.8%)
西区	2,055	(19.8%)	22,244	(22.9%)	148,180,367	(21.7%)
安佐南区	1,327	(12.8%)	14,037	(14.5%)	50,812,221	(7.4%)
安佐北区	834	(8.1%)	6,697	(6.9%)	18,589,433	(2.7%)
安芸区	393	(3.8%)	3,720	(3.8%)	15,183,043	(2.2%)
佐伯区	833	(8.0%)	6,482	(6.7%)	18,789,253	(2.8%)
全市	10,359	(100.0%)	96,982	(100.0%)	683,010,495	(100.0%)

●卸売・小売業の産業別商店数（南区）



●卸売・小売業の産業別年間商品販売額（南区）



工業（工業統計調査、平成26年12月31日現在）

●事業所数・従業者数・製造品出荷額等（従業員4人以上）

区分	事業所数（事業所）	従業者数（人）	製造品出荷額等（万円）
全市	1,239	54,007	271,456,239
南区	188	15,873	146,823,593
全市に対する南区の構成比	15.2%	29.4%	54.1%

4. 保健・福祉・医療

●国民年金取扱状況（拠出年金）

区分	被保険者				保険料免除者			
	総数	第1号(a)	任意	第3号	総数(b)	法定	申請	免除率 (b)/(a) %
全市	240,244	140,188	2,239	97,817	59,762	14,072	45,690	42.6
南区	27,848	16,747	260	10,841	6,885	1,865	5,020	41.1

(平成29年3月31日現在)

注：1号・・・自営業者、学生、農林漁業従事者などをいいます。
 3号・・・厚生年金保険や共済組合に加入している方に扶養されている配偶者をいいます。

●病院の概況

区分	病院数	許可 病床数	患者数			
			在院延数	入院数	退院数	外来延数
全市	85	15,676	4,864,189	155,029	155,307	4,412,316
南区	13	1,744	564,856	8,437	8,520	396,549

(平成26年10月1日現在)

●医療及び環境衛生関係施設

区分	医療関係		環境衛生関係			
	薬局	助産所	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所
全市	686	30	132	980	2,206	990
南区	113	5	15	170	270	156

(医療関係は平成28年3月31日現在)

(環境衛生関係は平成27年3月31日現在)

●保育所等

区分	施設数	職員及び 従業者	うち 保育士	児童定員	児童数					
					総数	1歳以下	2歳	3歳	4歳	5歳以上
全市	249	6,275	4,998	27,490	26,938	5,848	5,037	5,299	5,382	5,372
南区	28	706	563	3,083	3,019	711	594	585	587	542
市立	12	215	179	1,208	1,217	253	219	253	256	236
私立	16	491	384	1,875	1,802	458	375	332	331	306

(平成29年5月1日現在)

●生活保護世帯の状況

(単位：世帯、人、%)

区分	世帯数	人員	保護率
全市	18,920	25,300	21.17
南区 (構成比)	2995 (15.8)	3,740 (14.8)	26.26

注1：保護率(%) = 保護人員 / 人口 × 1000

(平成30年3月中)

注2：平成29年3月1日から平成29年3月31日までの間で認定状態にあったもの

●民生委員・児童委員

区分	民生委員・児童委員 協議会数	民生委員・児童委員数		
		区域担当	主任児童委員	計
全市	100	1,694	192	1,886
南区	13	230	24	254

(平成30年4月1日現在)

5. 土木・建築

●市道概況

単位：m、㎡、%

区分	路線数	延長		舗装道		砂利道		舗装率 延長比
		延長	面積	延長	面積	延長	面積	
全市	15,470	3,811,785	24,347,530	3,571,651	23,743,513	240,134	604,017	93.7
南区	1,491	305,449	2,332,881	299,040	2,318,673	6,409	14,208	97.9

(平成29年4月1日現在)

●橋りょう概況

単位：m、㎡

区分	総数		
	橋数	橋長	橋面積
全市	2,401	35,430	300,609
南区	61	2,526	42,235

注：国道、県道分を除きます。

(平成29年4月1日現在)

●公園等の設置状況

区分		全市		南区	
		か所数	面積 (ha)	か所数	面積 (ha)
住区基幹公園	街区公園	1,032	178.31	99	17.66
	近隣公園	51	108.93	6	9.80
	地区公園	13	69.77	—	—
都市基幹公園	総合公園	8	182.09	2	33.90
	運動公園	5	104.14	—	—
特殊公園	風致公園	8	62.20	4	31.68
	動植物公園	2	44.95	—	—
	歴史公園	1	4.68	—	—
	墓園	2	16.60	—	—
広域公園		2	125.45	—	—
都市緑地		73	66.67	7	2.84
緑道		8	19.16	—	—

(平成29年3月31日現在)

●市営住宅区別・種別管理戸数

区分	総数	木造	簡易耐火 平屋建	簡易耐火 二階建 特殊耐火	中層 耐火造	高層 耐火造
全市	14,666	22	124	384	8,163	5,973
南区	1,667	2	29	22	624	990

(平成29年4月1日現在)

6. 上下水道

● 水道事業 平成29年3月31日現在 (単位:世帯・人・%)

区 分	給水世帯数	給水人口	普及率
全 市	570,869	1,229,392	98.0
南 区	69,422	141,742	100.0

※1 全市の数値には行政区域外の府中町、坂町を含む。

2 普及率=給水人口÷給水区域内人口×100

● 下水道事業 平成29年3月31日現在 (単位:人・人・%)

区 分	行政人口	汚水処理人口	普及率
全 市	1,193,057	1,144,644	95.9
南 区	141,743	138,332	97.6

※ 汚水処理人口普及率=汚水処理人口÷行政人口×100

7. 防災・消防

●南区内の避難場所

◎指定緊急避難場所～洪水や地震などの災害種別ごとに切迫した災害の危険から逃れるための施設又は場所

土砂、高潮、洪水	[106か所]	集会所、学校、保育所、公民館など
地震、津波等	[26か所]	小学校、公園など

◎指定避難所（生活避難場所）～災害により自宅等での生活が困難になった方が避難生活を送る施設

[32か所] 小学校、中学校、高等学校、公共施設など

※ 県立広島工業高校、宇品東小学校、湊崎公園、宇品小学校、段原小学校、広島市民球場（マツダスタジアム）には、飲料水兼用型耐震性防火水槽を整備しています。
また、全ての小学校に防災物品を備蓄しています。

●南区火災発生状況等

区分	総数	内訳（件）						死傷者数（人）	
		放火 (疑い含む)	たばこ	こんろ	たき火	火遊び	その他	死者	負傷者
平成29年	36	7	3	13	0	1	12	0	13
平成28年	23	2	5	4	0	0	12	0	12

●交通事故の発生状況

区分		発生件数（件）	死者数（人）	負傷者数（人）
全市	平成29年	3,815	17	4,598
	平成28年	4,039	23	4,813
	増減	▲ 224	▲ 6	▲ 215
南区	平成29年	514	0	635
	平成28年	608	1	712
	増減	▲ 94	▲ 1	▲ 77

(各年12月31日現在)

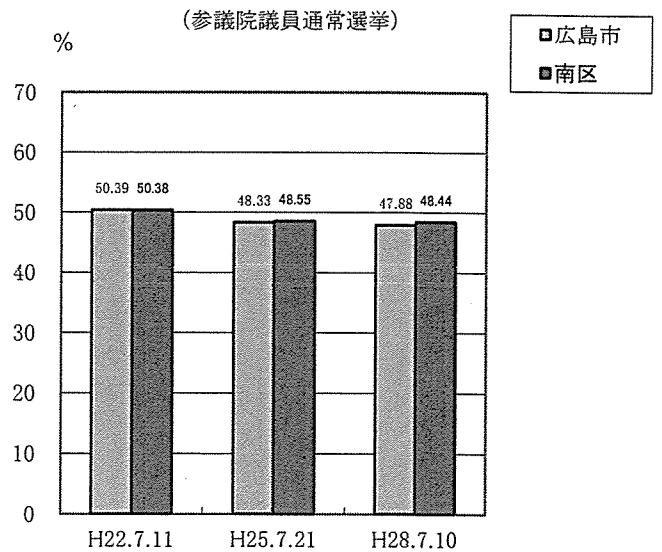
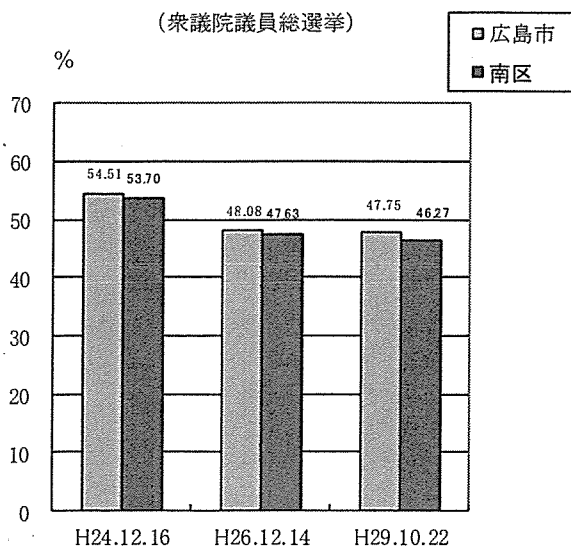
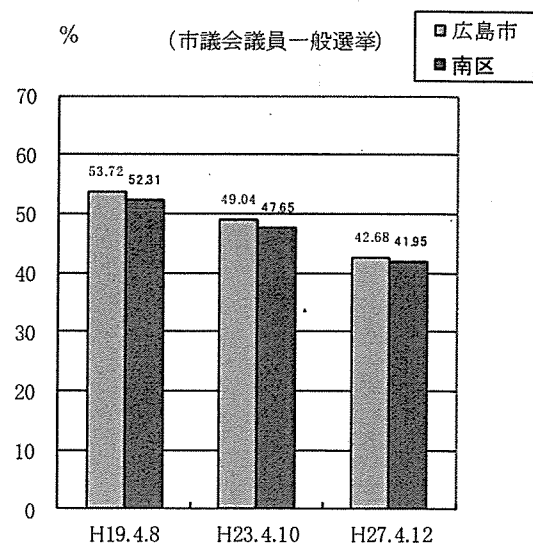
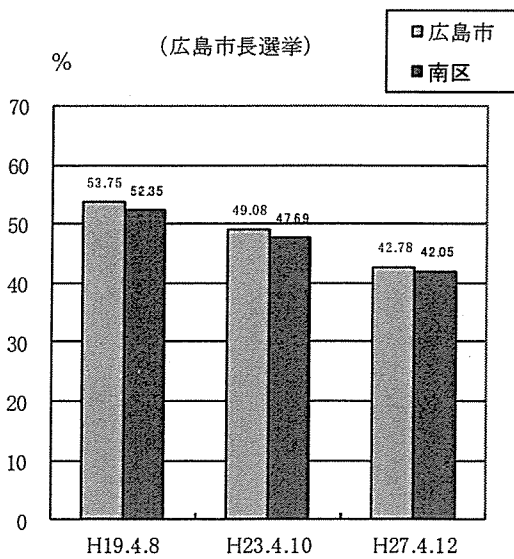
8. 選挙

● 選挙人名簿登録者数・議員定数

平成30年3月1日現在（単位：人）

区 分		広 島 市	南 区
投 票 区 数		275	33
議 員 定 数	市 議 会 議 員	54	6
	県 議 会 議 員	26	3
選 挙 人 名 簿 登 録 者 数	男	468,538	56,913
	女	508,341	60,256
	計	976,879	117,169

● 各種選挙の投票率



9. 南区選出市・県議会議員

※50音順

● 市議会議員名簿（定数6名）

平成30年5月1日現在

氏 名	会 派 名
さかいり ただあき 酒入 忠昭	自由民主党・市民クラブ
なかはら ひろみ 中原 洋美	日本共産党
なかもと ひろむ 中本 弘	自由民主党・市民クラブ
はちけん みきお 八軒 幹夫	桜
もとだ けんじ 元田 賢治	自由民主党・保守クラブ
わたなべ こうぞう 渡辺 好造	公明党

● 県議会議員名簿（定数3名）

平成30年4月20日現在

氏 名	会 派 名
くぼた やすひさ 窪田 泰久	自由民主党広島県議会議員連盟
なかはら こうじ 中原 好治	広島県議会民主県政会
なかもと たかし 中本 隆志	自由民主党広島県議会議員連盟

10. 市民相談

平成30年度

区 分	相 談 員	相 談 日	相 談 内 容
市 政 相 談	市職員	開庁日	市政に対する意見・要望などについて
人 権 相 談	人権擁護委員	毎月第1水曜日	いじめや嫌がらせなどの人権の侵害などについて
行 政 相 談	行政相談委員	毎月第4金曜日	国の機関、特殊法人などに関する要望・意見などについて
司 法 書 士 法 律 相 談	司法書士	毎月第2木曜日	登記、不動産、会社、相続、成年後見、債務整理（破産など）、裁判、その他身近な法律相談
表示登記・境界相談	土地家屋調査士	毎月第3月曜日	土地の境界に関すること。土地建物の調査測量、土地の分筆・建物の新築等の登記手続などについて
行 政 書 士 法 律 手 続 相 談	行政書士	毎月第4木曜日	遺言書、遺産分割協議書、任意後見契約、各種契約書、内容証明、外国人の在留、自賠責保険請求や建設業許可・営業許可など各種許認可の法律手続などについて
交通事故相談	交通事故相談員	毎月第4火曜日	賠償額の算定、自賠責保険請求の仕方などについて
暴力被害相談	生活安全専門員	毎月第3水曜日	暴力団の介入をはじめとする暴力が絡む問題などについて

※ 市政相談以外は予約制です。

- 1 予 約 方 法 相談日当日の8時30分から電話で先着順
(表示登記・境界相談、交通事故相談は随時、ただし相談日当日の10時まで、電話で先着順)
- 2 予 約 申 込 先 南区役所 市民部 区政調整課 電話 250-8933
- 3 相 談 場 所 南区役所 市民部 区政調整課
- 4 相 談 時 間 13時から16時まで(1人30分間)
暴力被害相談は、13時から15時まで(1人30分間)
- 5 相 談 の な い 日 土・日・祝日、休日、8月6日、8月13日～8月16日、
12月28日～1月4日

11. 指定文化財

区分	有形文化財	無形文化財	記念物	登録文化財
数	9	1	3	1

区分	名称・概要	所在地	指定区分	指定年月日
有形文化財	建造物 旧広島陸軍糧秣支廠建物	宇品御幸二丁目 広島市郷土資料館	市重要有形文化財	昭和 60. 4. 22
	彫刻 木造阿弥陀如来立像	元宇品町 観音寺		昭和 50. 4. 14
	絵 絹本著色阿弥陀三尊来迎図	堀越二丁目	県重要文化財	昭和 36. 4. 18
		絹本著色不動明王画像		昭和 48. 12. 18
	画 広島城下絵屏風	宇品御幸二丁目 広島市郷土資料館	市重要有形文化財	昭和 46. 7. 5
				絹本著色弘法大師画像
		絹本著色両界曼荼羅		比治山町 多聞院
絹本著色阿弥陀三尊来迎図		比治山町 法正寺		昭和 62. 6. 25
歴史資料 身幹儀（星野木骨）（附）木箱	霞一丁目 広島大学医学部医学資料館	国重要文化財	平成 16. 6. 8	
無形文化財 民俗文化財	邇保姫神社の獅子舞	西本浦町 邇保姫神社の獅子舞保存会	市重要無形文化財	平成 26. 11. 26
記念物	史 頼家の墓	比治山町 多聞院	県史跡	昭和 15. 2. 23
	史 植田良背の墓	比治山町 多聞院	県史跡	昭和 17. 6. 9
	跡 比治山貝塚	比治山本町	県史跡	平成 25. 3. 22
登録文化財	広島大学附属中・高等学校講堂 （旧制広島高等学校講堂）	翠一丁目	国建造物	平成 10. 9. 2

平成30年4月1日現在

12. 主なできごと

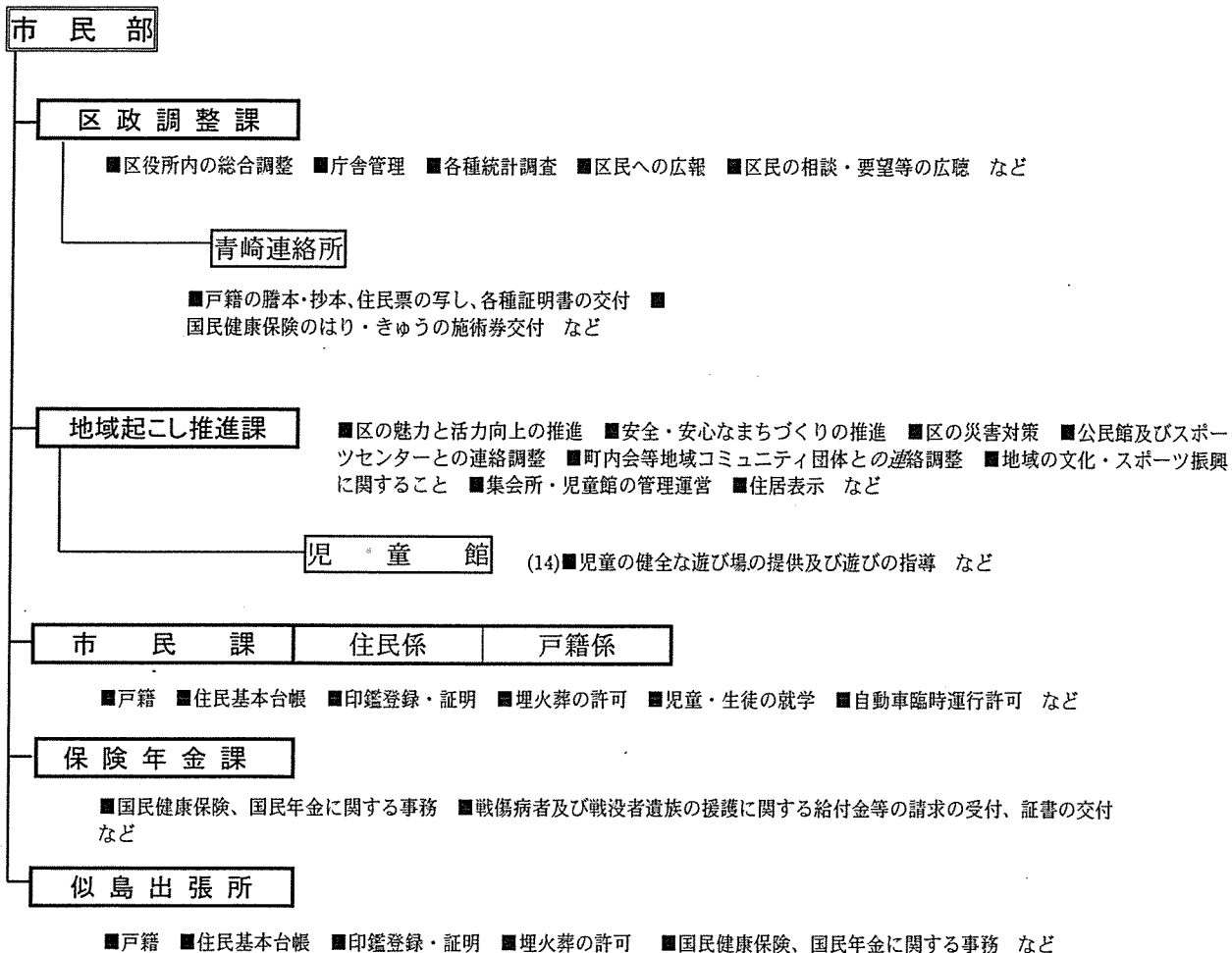
年	号	月	できごと
天正	17(1589)	4月	毛利輝元が五ヶ村を「広島」と命名
寛文	元(1661)	6月	段原・皆実・吉島新開の地詰めを行う
明治	2(1869)	6月	版籍奉還、旧藩主浅野長勲藩知事に任ぜられる
明治	17(1884)	9月	宇品築港工事に着工(明治22年竣工)
明治	22(1889)	4月	市制施行(人口83,387人)
		9月	市役所(中島新町)開庁
明治	27(1894)	8月	広島・宇品間仮設軍用鉄道(宇品線)開通
明治	37(1904)	9月	安芸郡仁保島村字宇品島を広島市に編入
昭和	3(1928)	4月	市役所新庁舎国泰寺町に竣工
昭和	4(1929)	4月	安芸郡仁保村を広島市に編入
昭和	7(1932)	12月	宇品港を広島港と改称
昭和	20(1945)	8月	8月6日午前8時15分、原子爆弾により広島市壊滅
昭和	43(1968)	5月	被爆者特別措置法が公布
昭和	55(1980)	4月	政令指定都市へ移行、南区役所を開所
		5月	南区スポーツセンター開館
		9月	南区シンボルマーク制定
昭和	57(1982)	7月	集中豪雨による被害発生(南区:死者4名、負傷者2名、家屋全半壊14棟、家屋浸水486世帯、崖くずれ59か所)
		11月	住民基本台帳事務のオンライン始動
昭和	61(1986)	9月	国鉄宇品線運行廃止
昭和	62(1987)	12月	金輪島に上水道設備完成
平成	元(1989)	4月	(~11月)広島港築港100周年記念行事開催
		5月	現代美術館開館
平成	2(1990)	7月	南区民文化センター・南区図書館開館
		12月	海田大橋開通
平成	3(1991)	9月	台風第19号による被害発生(南区:死者1名、負傷者15名、家屋全半壊19棟、家屋浸水1,648世帯)
平成	6(1994)	10月	第12回アジア競技大会広島1994開催
平成	8(1996)	10月	第51回国民体育大会秋季大会開催 第32回全国身体障害者スポーツ大会開催
平成	9(1997)	5月	まんが図書館開館
		9月	(~11月)グリーンフェスタひろしま'97開催
		11月	似島合同庁舎開館
平成	10(1998)	7月	(~8月)第13回海の祭典開催
平成	11(1999)	4月	広島駅南口Aブロック再開発ビル「エールエールA館」開館
		8月	世界音楽祭「オーガスト・イン・ヒロシマ99」開催
		10月	第11回生涯学習フェスティバル「まなびピア広島」開催

	11月	第4次広島市基本計画策定
平成 12 (2000)	3月	広島高速3号線(広島南道路)一部区間開通
	6月	南区役所別館開館
	11月	第15回国民文化祭・ひろしま2000開催
平成 13 (2001)	3月	芸予地震による被害発生 駅前大橋完成
	4月	留学生会館オープン
	10月	2001ねんりんピック広島開催
平成 14 (2002)	10月	全国スポーツ・レクリエーション祭 スポレク広島2002開催
平成 15 (2003)	8月	住民基本台帳ネットワークシステム本格稼働
平成 18 (2006)	4月	湯来町を広島市に編入
平成 21 (2009)	3月	マツダスタジアム(広島市民球場)竣工式
平成 22 (2010)	4月	広島高速2号線と3号線(宇品～吉島)が開通
平成 25 (2013)	3月	第1回広島みなとフェスタ開催
平成 26 (2014)	3月	広島高速3号線(吉島～商工センター)が開通
平成 28 (2016)	4月	G7外相会合開催
	5月	オバマ米国大統領が現職大統領として初めて広島を訪問
	10月	広島駅南口Bブロック市街地再開発ビル竣工
平成 29 (2017)	3月	広島駅南口Cブロック市街地再開発ビル竣工
	10月	広島駅自由通路の全面利用を開始
	11月	賢人会議・国連軍縮会議を開催

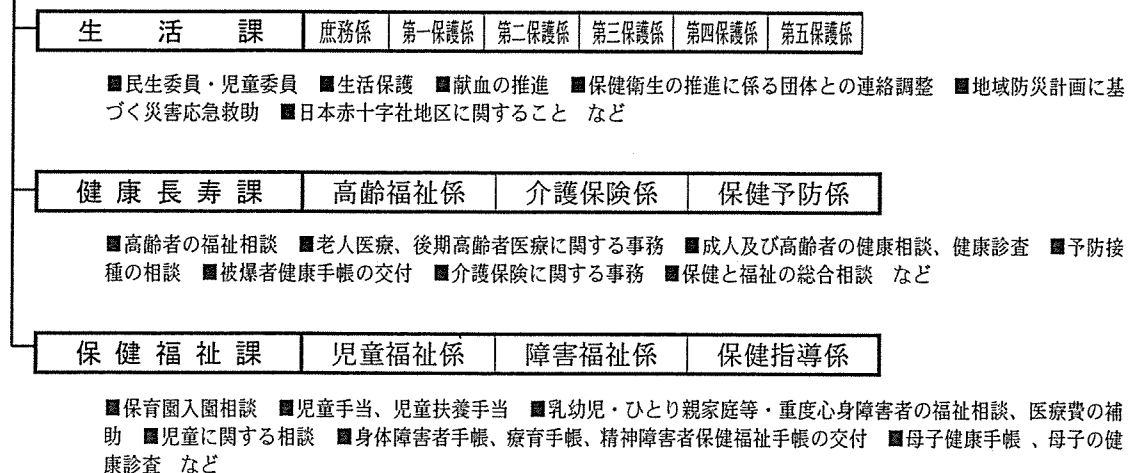
13. 南区役所のしごと

(平成30年4月1日現在)

●南区役所の機構と主な仕事(職員数 198人)



厚生部 (南福祉事務所・南保健センター)



建設部

維持管理課 管財係 第一維持係 第二維持係

■道路・公園等の境界確認・占用・使用許可 ■寄附による用地の取得 ■屋外広告物の許可 ■放置自転車対策
 ■道路の穴ぼこ・ガードレール等の補修 ■公園・緑地の維持補修 ■下水道管の補修等の維持管理 など

建築課

■市営住宅の維持管理・入居に関すること ■建築確認申請受付・審査 など

地域整備課

■歩道整備等の道路の新設・改良 ■橋りょうの補修 ■電線の地中化の整備 ■公園・緑地の整備 など

会計課

■現金・物品の受入れ及び払出し、保管及び記録管理に関すること など

広島市南区選挙管理委員会

■選挙人名簿の作成 ■投票・開票の事務 ■選挙啓発 など

中央市税事務所南税務室

■市税証明書の交付 ■市税の収納 ■原動機付自転車の標識交付・返納 ■市税の口座振替に関すること ■市税の過誤納金の還付・充当に関すること ■個人市民税（普通徴収、年金所得にかかる特別徴収）の賦課 ■個人市民税の申告受付 ■固定資産税（土地）の評価・賦課 ■特別土地保有税の調査・課税 ■固定資産税（家屋）の評価 ■軽自動車税の賦課 など

●南区役所各階案内図

南区役所(南区皆実町一丁目5番44号)

4階	講堂 4-1会議室 4-2会議室 4-3会議室 4-4会議室
3階	区長室 副区長(兼)市民部長室 区政調整課 地域起こし推進課 南区選挙管理委員会事務局 会計課 区長応接室 3-1会議室 3-2会議室
2階	建設部長室 維持管理課 地域整備課 建築課
1階	市民課 保険年金課 南税務室 総合案内

南区厚生部(南区皆実町一丁目4番46号)

4階	健康長寿課（高齢福祉係 介護保険係）地域包括ケア推進センター（総合相談窓口） 大会議室1・2・3 小会議室
3階	南区社会福祉協議会 相談室 ボランティアセンター 資料収集室 ボランティア研修室 点字印刷室 録音作業室 朗読録音室 印刷作業室 子ども室 機能訓練室 福祉団体作業室 キッズひろば「みなみ」
2階	予診・測定室 母子相談室 乳幼児相談室 処置室 診療室1・2 心電図室 レントゲン室 栄養相談室・栄養実習室 歯科相談室 広島市南区医師会
1階	生活課 相談室 就労支援窓口 健康長寿課（保健予防係） 保健福祉課 母子手帳交付室

【南区役所】

〒734-8522 南区皆実町一丁目5番44号 FAX 082-252-7179

電話番号 区政調整課 082-250-8933

青崎連絡所(南区青崎一丁目12番7号) 082-281-3802

地域起こし推進課 082-250-8935

市民課 082-250-8937, 8938, 8939

保険年金課 082-250-8941, 8944

維持管理課 082-250-8956, 8962, 8957

建築課 082-250-8960, 8949

地域整備課 082-250-8963

会計課 082-250-8965

南区選挙管理委員会 082-250-8934

中央市税事務所南税務室 082-250-8946 FAX 082-254-2624

【南福祉事務所・南保健センター(南区厚生部)】

〒734-8523 南区皆実町一丁目4番46号 FAX 082-254-9184

電話番号 生活課 082-250-4103, 4104, 4105, 4141,
4149, 4155

健康長寿課 082-250-4107, 4138, 4108

保健福祉課 082-504-4131, 4132, 4133, 4134

交通機関：(広電バス・広島バス) ⇒皆実町一丁目下車すぐ

(広電電車) ⇒南区役所前電停下車徒歩5分

【似島出張所】

〒734-0017 南区似島町字家下752番地74

電話番号 082-259-2511 FAX 082-259-1814

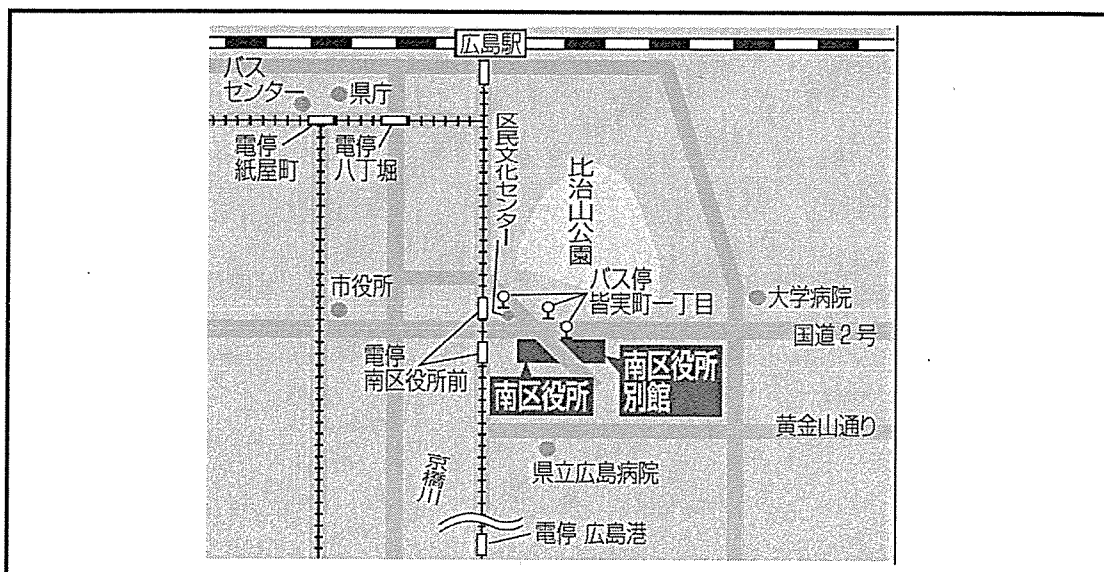
【広島市役所】

〒730-8586 中区国泰寺町一丁目6番34号 電話は各課直通ダイヤル

ホームページアドレス <http://www.city.hiroshima.lg.jp/>

交通機関：(広電バス・広島バス・芸陽バス・クレアライン) ⇒市役所前下車すぐ

(広電電車) ⇒市役所前下車すぐ



【編集・発行】 広島市南区市民部区政調整課(広島市南区皆実町一丁目5番44号)

■「南区のまちづくりの方向性」検討資料

現行計画に基づく南区の取組状況

第5次広島市基本計画の将来像

陸と海の玄関の特色を生かしたにぎわいのあるまち

<施策展開の基本的方向>

広島駅南口周辺や宇品・出島の開発などにより、広島市の玄関にふさわしい都市機能の集積を図るとともに、多くの人が訪れる玄関の特色を生かしたにぎわいのあるまちづくりを進める。

人と人のつながりを大切に、みんなが支え合うまち

<施策展開の基本的方向>

子どもの居場所づくりや高齢者の見守り活動など地域課題の解決に向けた住民の主体的な取組に対する支援などにより、安全で快適なみんなが支え合うまちづくりを進める。

歴史と文化が息づき、心豊かになるまち

<施策展開の基本的方向>

歴史・文化資源の保存・活用や地域の伝統行事等の次世代への継承、水辺を生かした魅力ある空間づくりなどに取り組み、歴史と文化が息づき、心豊かになるまちづくりを進める。

豊かな自然を愛し、環境を大切にすまち

<施策展開の基本的方向>

豊かな自然にふれ、その大切さを学ぶことのできる環境づくりに取り組むとともに、自転車や公共交通機関の利用促進を図るなど、地球環境に配慮したまちづくりを進める。

【将来像を実現するための施策】

区の魅力と活力向上推進事業（平成29年度（2017年度）～）

【海と島の魅力づくり】

・宇品の魅力づくり
南区の特性である海と島の魅力の向上を図るため、海の玄関広島港を擁する宇品・宇品東・元宇品地区において、地域住民らと協働して地域の魅力づくり事業を進める。

・似島の魅力づくり
南区の特性である海と島の魅力の向上を図るため、観光資源としても潜在的な可能性を秘めている似島において、島民の主体的な魅力づくり活動を支援するとともに、地域おこし協力隊や島内施設、事業者等と連携して魅力づくり事業を進める。

【地域の宝づくり】

・地域資源の発掘
地域に埋もれた自然や歴史等の資源を掘り起こすため、区内の魅力づくりにつながる情報を収集するとともに、魅力ある地域資源を生み出そうとする活動を支援する。

・地域資源の活用
地域住民が地域に誇りと愛着を感じるまちづくりを進めるため、地域資源や特性を生かしたイベント等を実施する。

・地域資源の発信
地域住民が地域に誇りと愛着を感じるまちづくりを進めるため、印刷物や各種媒体の作成、イベント参加により南区の魅力が区内外に発信する。

【ふれあいともてなしのまちづくり】

・地域のふれあいづくり
地域住民相互のふれあいを促進するため、公共用地等を活用した交流の場づくりを支援する。

・広島駅周辺のコミュニティづくり
広島駅南口市街地再開発事業が概ね完了し、B・Cブロック合計約1,000戸への入居が始まるのを機に、新旧住民の主体的なコミュニティづくりを支援するため、イベント開催等を実施する。

将来像の取組結果

にぎわいのある玄関づくりを推進するため、広島港周辺の魅力をPRする「広島みなとフェスタ」の開催や、海を介してつながる江田島、宮島、四国とのイベント相互参加、区内の地域資源を探访するまち歩きイベントの開催、南区のPR動画の作成・公開、公民館に設置したデジタルサイネージでの地域イベントのスライド紹介などに取り組んだ。

人がやさしいまちづくりを推進するため、旧国鉄宇品線跡地を活用した農作物の栽培やスポーツ施設の運営など、住民主体の地域活動や地域団体が実施する花づくり活動への支援、自主防災組織等と連携した防災訓練の実施、防災マップの作成、防災講演会の開催、避難行動要支援者名簿の作成及び支援関係者への提供、子どもの見守り活動の実施、通学路の点検・整備に取り組んだ。

心豊かに暮らせるまちづくりを推進するため、区内の伝統文化や観光資源を整理した冊子「広島美奈美国風土記」の編集・発行、スイーツづくりなどを通じた「南区七大伝説」のPR活動、サイクリングマップの作成やサイクリングコースを活用したお宝探しゲーム「自転車さんぽ」の開催などに取り組んだ。

環境に優しいまちづくりを推進するため、元宇品を訪れた人々が野外博物館（ミュージアム）のように自然を楽しんだり、学んだりしながら、地球（アース）環境の不思議さや美しさ、大切さを感じ、学べる場となることを目指した「アース・ミュージアム元宇品構想」の実現に向けて、元宇品公園の案内板の整備やガイドブックの作成、自然観察会の開催、環境保全活動の実施に取り組んだ。また、似島に生息するニノシマボタルの保護・育成に向けた環境整備に取り組んだ。

区としての評価

四つの柱に沿ったまちづくりに向け、各事業の実施・展開を通じて、一定の成果に資することが出来た。一方で、特定の活動団体に固定され横展開の拡がり不十分であったので、更なる活動団体の掘り起こしが必要。

第1回南区まちづくり懇談会開催結果

アンケートの主な回答

- 1 南区の地域資源（※ 数字は回答数）
<にぎわい>
5 広島駅周辺に立地する商業施設
5 広島港や客船埠頭
<文化・スポーツ施設など>
3 MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島
<公園・河岸緑地など>
3 街区公園などの身近な公園や河岸緑地
<自然>
5 比治山及び周辺の緑地
<地域イベント>
6 みなとフェスタ、南区安全・安心なまちづくりフェスティバル及び公民館まつりなどのイベント
<伝統行事>
3 地域に伝わる伝統的な行事・風習や言い伝え
<その他>
3 旧国鉄宇品線跡地のような公共空間
2 南区の身近な課題（※ 数字は回答数）
<地域の活力>
8 子どもが少なくなった。
6 近所に空き家が増えてきた。
<コミュニティ>
5 地域活動の担い手が不足している。
<防災・防犯>
7 自然災害への不安が増してきた。
5 地域の防災意識が十分ではない。
<福祉>
10 一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増えてきた。

現在進行中の取組は継続

第1回南区まちづくり懇談会での主な意見

- 【住み・集う、魅力ある南区】
・人が来ないと町が明るく発展していかない。
・だれもが南区に住みたいと思うまちづくりが必要。
・自らが住みたいと思う地域づくりがまちづくりの原点。
・南区に魅力を持たせ、人を呼ぶ。
【コミュニティ、ネットワーク】
・町内会等が活性化するには皆が近づき、笑顔で話せるコミュニティ作りが必要。
・色々な形で横の連携をとっていかなければいけない。
・中核になっている者とのような関わりを持つていくかが大事。
・繋ぎ手自身が繋がり合うネットワークが大事。
・担い手不足が大きな課題。
【安全・安心】
・子どもの悲しい出来事をとにかかないようにしたい。
・明るい世の中にするため、子どもを助けてあげるような活動がしたい。

新しい計画（事務局案）

区のみちづくりの方向性

陸と海の玄関の特色を生かした多くの人が訪れるにぎわいのあるまちづくり

<概要>
今後も更なる機能強化が見込まれる広島駅南口や広島港の周辺地区において、広島市の陸と海の玄関としての特色を生かし、住民、企業及び区役所等が協働して魅力を発信し、多くの人が訪れるにぎわいのあるまちづくりを進める。

コミュニティ

産業・観光

人と人のつながりを大切にみんなが支え合う安全・安心なまちづくり

<概要>
地域活動の担い手の育成や地域の防災・防犯力の強化など地域課題の解決に向け、住民の主体的なコミュニティづくりの取組に対する支援などにより、みんなが見守り支え合う安全・安心なまちづくりを進める。

コミュニティ

福祉

防犯・防災

歴史を生かす、文化やスポーツを楽しむ地域に愛着を持って心豊かに暮らせるまちづくり

<概要>
歴史的・文化的資源を保存・活用する取組やスポーツ活動など、子どもから高齢者、障害者など多様な住民が参加する様々な行事を通じて、みんなが地域に愛着を持って楽しく心豊かに暮らせるまちづくりを進める。

文化・スポーツ

山や島などの豊かな自然の魅力を活用した美しいまちづくり

<概要>
山や島などの豊かな自然の魅力に触れ、その大切さを学ぶことのできる環境づくりに取り組むとともに、それらの魅力を次世代へ継承していく、自然の魅力を活用した美しいまちづくりを進める。特に似島については、人口減少等の課題解決に向けて、その地域資源を生かした取組を重点的に進める。

コミュニティ

自然環境等

アクションプラン

南区のまちづくりの方向性での整理状況	
南区のまちづくりの方向性 (基本計画)は「基本方針」)	
1	陸と海の玄関の特色を生かした多くの人が訪れるにぎわいのあるまちづくり
2	人と人のつながりを大切にしたいみんなが支え合う安全・安心なまちづくり
3	歴史を生かす、文化やスポーツを楽しむ地域に愛着を持って心豊かに暮らせるまちづくり
4	山や島などの豊かな自然の魅力を活用した美しいまちづくり

テーマ	発言要旨	基本計画本編での掲載節等	南区のまちづくりの方向性	その他
コミュニティ	地域の担い手不足が大きな課題。地域の活動にどうしても若い人が参加してくれるか。(日浦委員)	・第2部第4章第3節 地域コミュニティや多様な市民活動の活性化	2	
	住んで明るい町、海外の人に来てもらえる町にしたい。(門委員)	・第2部第4章第3節 地域コミュニティや多様な市民活動の活性化	1、3	
	町内会等地域が活性化するには地域みんなが楽しく、笑顔で話せるコミュニティづくりが基本。(秋田委員)		3	
	だれもが南区に住みたいと思うまちづくりを希望。(加藤委員)		3	
	地域で人を発掘し、次の若い世代に伝えていかないといけない。(神出委員)		2	
	地域の魅力を活かしながら、まちづくりのアイデアについて若い人達と話す場を持つ。(神出委員)		2	
	自らが住みたいと思う仲の良い町がまちづくりの原点。(丸山委員)		3	
	人が来ないと町が明るく発展していかない。(門委員)		1、3	
	人を呼ぶ町、住んでよかったという町、そして人と人が出会って繋がれる町、そういうまちづくりができれば良い。(田丸副座長)		1、2	
	昔子どもだった人が集まって子ども会を盛り上げる機運が高まっている。(角田委員)		3	
	繋ぎ手自身が繋がり合うネットワークが大事。(田丸副座長)		2	
	若い人が地域活動の中核になっている人達とどのような関わりを持っていくかが大事。(山口委員)		2	
	町の中で隠れて困っている人、表に出られない人をまちの行事に引っ張り出して、一緒に楽しく豊かな生活ができるまちづくりがしたい。【再掲】(秋田委員)		3	
	スポーツを通して若い人や高齢者が触れ合う場所や横のつながりが広まっていくといい。【再掲】(沖本委員)		2	
	住んでる人が減るとコミュニケーションがとりにくくなり、まちが衰退する。(門委員)		2	
	町内会がなくなると無法地帯になりかねないので、次の地域の担い手を育成し、町内会を存続させないといけない。(加藤委員)		2	
	昔ながらのお祭りや子ども会の活動を通じて人と人とのつながりやにぎわいができる。(角田委員)		2	
祭りなどのいろいろな催し物を通じて大人と子どもがつながり、みんなが仲良くなる。(高橋委員)		3		
保育園の行事に高齢者が参加するなど色んな世代が交流できるサロンなど広がってほしい。(平岡委員)		2		
皆仲良くなるのが一番。情報交換など、隔たりのない横のつながりがもっとあれば何を始めるにもやりやすい環境ができる。(丸山委員)		2		
若い人のニーズに合わせた、若い意見がそのまま伝わってくるといい。若い人にもどんどん声をかけていただきたい。(丸山委員)		2		
福祉、防犯・防災	災害対策において、近隣の市町と色々な形で横の連携をとっていかねばいけない。(越智委員)	・第2部第3章第3節 広島広域都市圏の発展への貢献 ・第2部第6章第1節 安全・安心に暮らせる生活基盤の整備		
	国際的な人達を受け入れる町になる必要がある。(越智委員)	・第2部第2章第4節 国際交流・国際協力や多文化共生の推進		
	子どもの悲しい出来事をとにかくないようにしたい。(高橋委員)		2	
	犯罪のない明るい町にしたいが、子どもに声をかけにくくなっている。子どもを助けてあげるような環境を作りたい。(日浦委員)		2	
	小さな子どもへの声かけを行っている。(平岡委員)		2	
	第5次基本計画にあった子どもや高齢者というのは核になる部分なので、今回の計画から外しても大丈夫か。(田丸副座長)		2	
	町の中で隠れて困っている人、表に出られない人をまちの行事に引っ張り出して、一緒に楽しく豊かな生活ができるまちづくりがしたい。(秋田委員)		3	
介護などに直面した際に頼れる親族が近くにいない孤独な人が多いが、身近な人が話を聞いてあげることが一番大切。(平岡委員)		2		

テーマ	発言要旨	基本計画本編での掲載節等	南区のまちづくりの方向性	その他
文化・スポーツ	現代美術館は設備が良いので、展示物を工夫してもっと来館者が多くなるようにしたら良い。(平岡委員)	・第2部第4章第2節 文化・スポーツの振興		
	スポーツを通して若い人や高齢者が触れ合う場所が増えて、それが広まっていくといい。(沖本委員)	・第2部第4章第2節 文化・スポーツの振興	2	
	スポーツという言葉が概要のところにあるが柱に出てこないのが寂しい。(丸山委員)		3	
産業・観光	住んで明るい町、海外の人に来てもらえる町にしたい。【再掲】(門委員)	・第2部第4章第3節 地域コミュニティや多様な市民活動の活性化	1、3	
	国際的な人達を受け入れる町になる必要がある。【再掲】(越智委員)	・第2部第2章第4節 国際交流・国際協力や多文化共生の推進		
	高度な情報化時代を反映した内容の計画の策定を。(門委員)	・第2部第2章第1節 都市機能の充実強化 ・第2部第6章第1節 安全・安心に暮らせる生活基盤の整備 ・第3部 計画の推進に当たって		
	マツダ及び市立大学と連携をとりながら、実験的に車の自動運転に対応した道路のモデル都市を目指してはどうか。(門委員)	・第2部第2章第1節 都市機能の充実強化 ・第2部第2章第2節 産業の振興		
	子育て世代や高齢者が、安価で一日丸々遊べるような場所が欲しい。(神出委員)	・第2部第3章第1節 テルタ市街地やその周辺部、中山間地・島しょ部のまちづくり		
	路面電車で駅と港がつながっているが、もっと交通網が強化されればよりにぎわいが生まれる。(丸山委員)	・第2部第2章第1節 都市機能の充実強化		
	国際会議及び国際機関の誘致を検討して欲しい。(山口委員)	・第2部第1章第2節 「ヒロシマの心」の共有の推進 ・第2部第2章第4節 国際交流・国際協力や多文化共生の推進		
	南区は瀬戸内海に面しており、魚介類を活かして常設の飲食が出来る場所が出来れば人が集まるのでは。(山口委員)	・第2部第2章第3節 観光の振興		
	人が来ないと町が明るく発展していかない。【再掲】(門委員)		1、3	
	人を呼ぶ町、住んでよかったという町、そして人と人が出会って繋がれる町、そういうまちづくりができれば良い。【再掲】(田丸副座長)		1、2	
計画・その他	5か年計画で良いのではないか。(加藤委員)			(アクションプランの計画期間で整理)
	現行計画の総括などがあれば今後の方向性を検討するのに役立つ。(田丸副座長)			「南区「区のまちづくりの方向性」検討資料」、「第5次広島市基本計画の将来像等における取組結果の概要」の資料参照
	現行計画の成果や反省点などをまとめた資料があったら良い。(丸山委員)			
	地区によって物の考え方が違うので、課題を集めてから、話をしていった方が、南区として一つの方向性が出るのではないか。(丸山委員)			第1回から、区内の様々なお立場の委員から、課題等を含む御意見を頂いており、今回(第2回)を含め引き続き、御意見を頂き、計画に反映(アクションプランの検討等)させて行きたい。
	世代別で市の施策に対する諮問グループのようなものを作って市の施策に提案するようにしたい。(秋田委員)			(全体的な方向性で整理)

平成31年度「区の魅力と活力向上推進事業」の取組		今後5年間における方向性と その理由（評価等）
事業名、事業方針等	事業内容	
<p>宇品の魅力づくり 南区の特性である海と島の魅力の向上を図るため、海の玄関広島港を擁する宇品・宇品東・元宇品地区において、地域住民らと協働して地域の魅力づくり事業を進める。</p>  <p>広島みなとフェスタの開催</p>	<p>○ 広島みなとフェスタの開催 広島港のにぎわいづくりの核となる大規模イベントとして、地域団体・港湾関係団体・経済団体・行政機関で構成された実行委員会により、「広島みなとフェスタ」を、広島みなと公園及び似島で開催する。</p>	<p>継続 平成24年度から開始し、8回目を迎えて、区民に定着している。 平成30年度来場者数： 75,000人</p>
<p>似島の魅力づくり 南区の特性である海と島の魅力の向上を図るため、観光資源としても潜在的な可能性を秘めている似島において、島民の主体的な魅力づくり活動を支援するとともに、地域おこし協力隊や島内施設、事業者等と連携して魅力づくり事業を進める。</p>  <p>似島バウムクーヘン100周年記念キャンペーンのPRラッピングフェ</p>  <p>似島バウムクーヘン100周年PR手作りバウムクーヘン焼き体験</p>	<p>1 広島・似島バウムクーヘン100周年記念キャンペーンの実施 カール・ユルハイム氏が日本で初めて似島においてバウムクーヘンを作り、大正8年（1919年）3月に当時の広島県物産陳列館（現在の原爆ドーム）に出品した。平成31年（2019年）3月に100年を迎えるにあたり、平成31年度を通じて、多岐と協働して、広島・似島とバウムクーヘンの関係をPRするキャンペーンを実施。</p>	<p>終了 平成31年で広島・似島バウムクーヘン100周年が終了するため。 ※広島・似島バウムクーヘンのPRは継続</p>
	<p>2 ニノシマボタルを育てる里人の会の支援 島外の市民が中心となっている「ニノシマボタルを育てる里人の会」の活動（環境整備、観察会開催、会報発行）を支援し、会員にはコアな「似島ファン」として、似島をPRしてもらう。</p>	<p>継続 16年目を迎え、会員数も多く活動が定着している。 活動回数：年8回、会員数：85人（令和元年12月現在）</p>
	<p>3 島民による地域活性化の取組に向けた支援 島民が地域の活性化を目的に設立した「似島地区コミュニティ交流協議会」の活動を支援し、住民主体の魅力発信や自主的な活動につなげる。 （活動実績＝スポーツ大会の開催、ウォーキング・登山等の環境整備、花づくり、似島ランチの創作、マスコットキャラクターの活用、似島情報の収集・PR）</p>	<p>継続 左記のとおり活発に活動しており、引き続き支援する。</p>
	<p>4 その他関連事業との連携 (1) 似島臨海少年自然の家 似島臨海少年自然の家の家が、より島の活性化に資するような活用方法について、企画総務局（地域活性推進課）や教育委員会（育成課）等の検討に参画する。 (2) 地域おこし協力隊 似島の魅力を発信し、紹介等を行うとともに、住民と協力して似島活性化を推進する。</p>	<p>(1) 継続 似島臨海少年自然の家は「似島臨海少年自然の家等の有効活用に係る基本計画」に基づき、有効活用を推進する。 (2) 終了 地域おこし協力隊は予定の3年の任期を終え、令和2年度で終了する。現在の地域おこし協力隊は定住し、引き続き似島の活性化に取り組み、上記の「島民による地域活性化の取組に向けた支援」に加わる予定。</p>
<p>地域資源の発掘 地域に埋もれた自然や歴史等の資源を掘り起こすため、区内の魅力づくりにつながる情報を収集するとともに、魅力ある地域資源を生み出そうとする活動を支援する。</p>  <p>第4回花と緑のまちかど写真館 個人の部 最優秀賞作品</p>	<p>1 広島美奈美国風土記の編集 区民グループ「風土記編集部会」が南区にゆかりのある事柄を取材して、冊子にまとめて発行する（年2回）。残数が少ないものについて、増刷も行う。</p>	<p>終了 平成17年度から開始し、平成31年度の28号の発行（予定）をもって、当初の目標を達成した。</p>
	<p>2 花と緑のまちかど写真館の開催 区内の花と緑のまちかどの様子の写真を公募し、表彰することで、区内の花と緑によるまちづくりの機運を高める（Facebook等において随時紹介し、区役所、区民文化センター、公民館等で写真展を開催する。）。</p>	<p>終了 平成26年度から開始し、これまで5回開催してきたが、応募数が年々減少したため終了する。次年度からは内容を見直し、「南区わくわくお花サロン」として展開する。</p>
	<p>3 ニノシマボタルを育てる里人の会の支援（再掲）</p>	<p>継続</p>
<p>地域資源の活用 地域住民が地域に誇りと愛着を感じるまちづくりを進めるため、地域資源や特性を生かしたイベント等を実施する。</p>  <p>南区スイーツフェアの開催</p>	<p>1 南区お宝スイーツの開発 区内の菓子店と高等学校（進徳女子高等学校）で構成する「ひろしま南区スイーツ委員会」が、南区のエピソードに基づくお菓子を開発し、南区スイーツフェアと区内外のイベントで販売する。南区スイーツフェアは10月、また、南区ミニスイーツフェアも広島みなとフェスタに併せて3月に開催する。</p>	<p>継続 7年目を迎え、同校との連携も定着しており、次年度からは新たなテーマのスイーツを開発予定。 平成31年度南区スイーツフェア来場者数：650人</p>
	<p>2 みなみ区まち探検の開催 区民グループ「みなみ区まち探検隊」が区内の地域を解説しながら歩く散策会を開催する（年4回）。</p>	<p>継続 平成22年度から開始し、参加者数も安定し、区民の間で定着している。 平成30年度4回開催、参加者数延べ60人</p>
	<p>3 自転車さんぽの開催 自転車愛好者グループと協働して設定したコースを、クイズを解きながら自転車で巡るイベントを開催する（年1回）。 （コースやクイズをインターネットでも入手できるようにし、いつでも楽しめるようにする。）</p>	<p>継続 平成23年度から開始し、参加者数も安定し、区民の間で定着している。 平成31年度1回開催、参加者数20人</p>
	<p>4 元宇品の自然保護と活用 国立公園特別区域である元宇品の自然を保護し、活用するため、地域住民・自然環境団体等で構成された「アース・ミュージアム元宇品構想推進委員会」と協働し、自然観察会（月1回）、環境保護活動、案内板の維持・管理を実施する。自然観察会を開催する自然観察ガイドの会の運営体制を中心に「アース・ミュージアム構想推進委員会」の今後の活動の方向性を検討する。</p>	<p>継続 平成24年度から開始し、参加者数も安定し、区民の間で定着している。 平成30年度8回開催、参加者数延べ299人（自然観察会）</p>

平成31年度「区の魅力と活力向上推進事業」の取組		今後5年間における方向性と その理由（評価等）
事業名、事業方針等	事業内容	
地域資源の発信 地域住民が地域に誇りと愛着を感じるまちづくりを進めるため、印刷物や各種媒体の作成、イベント参加により南区の魅力を区内外に発信する。  似島マスコットキャラクター「こぶしん」	1 南区散策ガイドの更新 「みなみ区まち探検隊」が平成24年度に「まち探検隊」の調査をもとに作成した「南区散策ガイド（マップ、全7種類）」の内容を順次見直し、更新を行う。更新にあっても「まち探検隊」が再調査を行っている。 2 南区の動画コンテンツの上映 平成29年度に作成した、南区をPRする動画を、駅前地下広場大型映像装置、区内公民館に設置したデジタルサイネージ、イベント会場等で上映する。また、Facebook等インターネット上で公開も検討する。	継続 （好評により増刷を重ねている。平成29年度に広島駅周辺と似島・金輪島を更新。平成30年度は似島・金輪島を5,000枚増刷。） 継続 （新たにインターネット上の公開も含め、上映を継続する。上映施設数：7か所）
地域のふれあいづくり 地域住民相互のふれあいを促進するため、公共用地等を活用した交流の場づくりを支援する。  旧国鉄宇品線跡地（国有地）の活用（菜園づくり）	1 旧国鉄宇品線跡地（国有地）の活用 広大な未利用地であった宇品東地区の宇品線跡地について、地域住民らで組織した市民活動グループと協働し、農作物の栽培やスポーツ施設の運営により地域内での交流を図りながら、美観の維持を図る。北側地区は「ポッポ宇品線花と農の会」、南側地区は「宇品パークゴルフ場運営委員会」が担当している。農作物の栽培では食農推進事業を活用する。 2 花と緑のまちづくり地域活動促進事業の推進 地域団体等が実施する花と緑のまちづくり活動に対して、苗や資材の提供により支援する。	継続 （地域住民の交流を図りながら、美観が維持されている。） 継続 （本市の取り組み（花と緑の広島づくり）を推進するため、引き続き支援する。平成30年度提供団体数4団体、提供回数7回）
広島駅周辺のコミュニティづくり 広島駅南口市街地再開発事業が概ね完了し、B・Cブロック合計約1,000戸への入居が始まるのを機に、新旧住民の主体的なコミュニティづくりを支援する。  広島駅周辺地区まちづくり協議会 おもてなし一斉清掃	1 「川の駅マルシェ」の開催 観光客や通勤客が比較的に少ない休日の朝などに、「川の駅」（Bブロック前の河岸緑地）で新旧住民が立ち寄れる朝市を開催し、住民の交流の場をつくる。（株）広島駅南口開発に委託し、住民の協力を得て実施する。（平成29年10月29日から開始） 2 広島駅周辺のまちづくりの取組（エリアマネジメント等）の促進とそれら活動との連携 広島駅周辺で実施しているまちづくりの取組と連携して、広島駅周辺のまちづくりに参画する（広島駅周辺地区まちづくり協議会等）。	終了 （当初設定した3年の計画期間が経過したため終了する。令和元年12月までに20回開催） 継続 （広島駅周辺地区まちづくり協議会では、広島市エリアマネジメント活動計画認定制度を使った取組を始めたところであり、引き続き連携してコミュニティづくりを支援する。 ※広島駅周辺地区まちづくり協議会会員数：35団体（令和元年11月現在））

住民自ら行うまちづくり活動への支援（補助金）【平成31年度分】		今後5年間における方向性と その理由（評価等）
事業名、事業方針等	事業内容	
区の魅力と活力向上推進事業補助金 区役所が設定したテーマ等に基づき、3人以上で構成される地域団体等が主体的かつ継続的に取り組む活動に補助金を交付する。	1 しのめさんフェスティバル ～「夢」と「音楽」とどけよう～ 【実施主体：東雲地区商店会】 音楽イベント等を通じて、地域でのコミュニケーションを取る機会を創出するとともに、事業参加者を増やし、コミュニケーションがしっかりと取れる地域へと成長させる。 2 パームクーヘンカップ2020『サッカー&3×3バスケットボールフェスタ IN 似島』 【実施主体：似島活性化スポーツ事業実行委員会】 サッカー及びバスケットボールを通じてその競技を楽しむとともに、似島の自然と歴史的事実を学び、地域内外の人との交流を深める。 3 第4回【比治山祭】 【実施主体：広島段原ショッピングセンター】 「比治山祭」を開催することによって、比治山に活気をもたらす、比治山の活動性や認知度を向上させる。	継続 （引き続き住民自ら行うまちづくり活動に支援を行う。現在の活動については、補助金の交付が終了しても、現在の実施主体が引き続き自主財源にて継続して活動を行うことになっている。）
“まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助金 町内会・自治会、子ども会、地区社会福祉協議会が地域コミュニティの活性化を図るため、新たに、主体的・継続的に取り組む活動に補助金を交付する。	○ 声かけバッジ運動 【実施主体：翠町学区社会福祉協議会】 翠町学区社会福祉協議会は自らが作った計画（第2次翠町学区福祉のまちづくりプラン）のテーマに「笑顔とあいさつのまちをめざして」を掲げ、あいさつ運動に力を入れている。そのあいさつ運動のシンボルとして、声かけバッジ（缶バッジ）を製作し、子どもや見守り活動者等地域住民が着用することで、あいさつ運動を促進し、地域住民同士の連帯意識を醸成するとともに、次代を担う子ども達の地域社会に対する意識醸成につなげる。	

「南区のまちづくりの方向性」に基づき今後5年間で検討する事業についての事前の意見照会結果

第6次広島市基本計画本編にて趣旨を同じくする内容が記載されている意見は () で囲んでいる。

南区のまちづくりの方向性	取組に向けた視点	松田座長	田丸副座長	秋田委員	沖本委員	門委員	加藤委員	神出委員	平岡委員	丸山委員
<p>○陸と海の玄関の特色を生かした多くの人が訪れるにぎわいのあるまちづくり</p> <p>今後も更なる機能強化が見込まれる広島駅南口や広島港の周辺地区において、広島市の陸と海の玄関としての特色を生かし、住民、企業及び区役所等が協働して魅力を発信し、多くの人が訪れるにぎわいのあるまちづくりを進める。</p>	<p>・住んで明るい町、海外の人に来てもらえる町にしたい。</p> <p>・人を呼び、住んでよかったと思える、人と人が出会ってつながれるまちづくりがしたい。</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>・広島みなとフェスタの拡大(南区以外の人の参加を積極的に呼びかける。)</p> <p>・プロスポーツ選手を呼んでスポーツの祭典、イベントをする。</p>	<p>—</p>	<p>・おもてなしの心の充実</p> <p>・自分が住んでよかったと思えば来客全てが満足していただけると思う。</p> <p>・外国人に対してはハード面もさることながら、ソフト面も充実する必要がある。例えば英会話が可能なる人の育成(時間はかかると思う)。</p>	<p>・最近、海外からの来客が多い中、英語の看板を増やし、キャッシュレスの店を増やしていけばいいのでは(海外クルーズの乗客が宇品で買い物等出来るような魅力ある店を作る)。</p>	<p>—</p>	<p>・町の風景を生かし、来て写真を撮りたくなる様な、外観を造っていけば来たい住みたいになっていくと思う。</p> <p>ex. ライトアップ、モニュメント、歩道の色</p>
<p>○人と人のつながりを大切にしたいみんなが支え合う安全・安心なまちづくり</p> <p>地域活動の担い手の育成や地域課題の解決に向け、住民の主体的なコミュニティづくりの取組に対する支援などにより、みんなが見守り支え合う安全・安心なまちづくりを進める。</p>	<p>・地域の担い手育成のため、若い人達に地域の活動に参加してもらいたい。</p> <p>・色々な行事などで様々な世代がつながり合い交流する中で、まちづくりのアイデアが出てくるようにしたい。</p> <p>・子どもに声をかけにくくなっているが、犯罪などの悲しい出来事がないようにしたい。</p> <p>・孤独な環境にある人は身近な人が話を聞いてあげることが大事。</p>	<p>・活動名 「近所の産力掲示板」</p> <p>・運営主体 南区まちづくり支援センター(南区地域起こし推進課)</p> <p>・目的 南区内でまちづくり活動上の課題解決に成功した事例について、その課題、取り組み内容などを提示し、南区内の他地区の課題解決などに役立てる。</p> <p>・背景 南区は狭いながらも地区それぞれ課題や解決の成功事例があり、他地区における課題解決の参考にできる。</p>	<p>・子育て支援、防災・防犯、高齢者の見守りなどの各分野で、それぞれの地域づくりの繋ぎ手同士が顔を合わせて、行政部局の担当課のバックアップのもとに地域の実情を交換し、まちづくりの課題を協議するネットワークを設ける。</p> <p>・低年齢児を育てる世代にとっての保育所・公民館やオープンスペース、学齢期世代にとってのPTA組織や学童保育クラブ、青年期世代にとってのフリースペース、地域行事を担う世代が集いやすい公民館など、各世代にとって拠点となる地域資源を把握し、今後の地域の拠点づくりを構想する。</p>	<p>1 大学卒業あるいは高校卒業で就職した若い人達が、数年も経たずして仕事を辞め、フリーター化している。そして再就職もできない人が多すぎる。広島市は、こうした再就職を求める人たちのバックアップを積極的に行う必要があるのではないかと。若い人たちに安定した生活力を身に付けさせることが、一社会人として人と人とのつながりを大切にする生き方に発展すると思う。</p> <p>2 地域の担い手育成のために若い人達に地域の活動に積極的に参加してもらいたいと思っても、今の若い人達には、そんな余裕がなさすぎる。特に民生委員という制度は、もう今の時代には即さない。広島市は、老々介護の世帯や高齢の独居世代や生活保護世帯の人達に、事務連絡用の専用のスマートフォンを義務的に持たせるのがよいと思う。朝、昼、夜と定期的にそれぞれに必要な一斉メールを流し、その返事でその人達の現状が把握できるようにするのがよいと思う。</p> <p>3 車を運転するドライバーが、横断歩道の手前で一旦停止する意識が低く、事故が多いという。広島市全体で「ストップ・ザ・横断歩道」の運動を奨励し、全国一の横断歩道付近での事故の少ない街となることが住みよい安全・安心なまちづくりに直結すると思う。</p> <p>4 「地球の温暖化」を緩やかにさせるために、広島市は何をしているのだろうか。積極的に対策を打ち出す気があるのだろうか。広島市は、日々の生活の中で、市民に何が出来るのか、何をしなければいけないのかをしっかりと明確にし、市民に提案して、形のある実践をしなければいけない。「地球の温暖化」を緩やかにするための全国一の実践都市として実績を作ることが、今、何より必要である。</p>	<p>・年中行事(とんど、運動会、盆踊り、敬老会等)の参加者を増やす。直接声をかけ、幅広く住民に参加してもらい、その中でコミュニケーションをとり、顔と顔が見える関係を作る。</p>	<p>・身体の不自由な人々を中心に勤められる多数の企業立地・連携と団地形成。そのための通勤利便性への配慮。</p> <p>・島しょ部産物の海上輸送と受け入れ団地、企業での活用。そのための港湾整備。(県の中核都市である広島市は他地域の活性化にも寄与すべき)</p>	<p>・中学生高学年以上の人を公募してはどうか。</p> <p>・人と人がつながるためには防災も考えねばならないと思う。</p> <p>・地域に育った行事を広報することが必要。</p>	<p>・現在町内会の役員をしているが、若い人には役に就いてもらわず、イベントごとに声をかけ手伝いをお願いすると積極的に企画等に加わってくれる。町内会でLINEグループを作り、わざわざ集まって会議を開催しなくてもグループLINEで物事が決定していく。情報を携帯で共有する方法もあるのではないかと(犯罪情報等も)。</p>	<p>・私に出来ることは声かけ運動で知らない若い人も話しをしていく。人と人との繋がりが大切だと思っています。</p>	<p>・団塊、新人類、バブル、氷河期、団塊ジュニア、ミレニアム、ゆとり世代とニーズや考え方の違いを柔軟に具体的に審議していかないといけない。例えば、PTAの様に組織が定期的に入れ替わる団体からの意見は貴重だと思う。忙しい世代ではあるが、そこが出て来る今のニーズにあったメリットを作ればいいと思う。</p>
<p>○歴史を生かす、文化やスポーツを楽しむ地域に愛着を持って心豊かに暮らせるまちづくり</p> <p>歴史的・文化的資源を保存・活用する取組やスポーツ活動など、子どもから高齢者、障害者など多様な住民が参加する様々な行事を通じて、みんなが地域に愛着を持って楽しく心豊かに暮らせるまちづくりを進める。</p>	<p>・みんなが楽しく、笑顔で話せるコミュニティづくりが基本。</p> <p>・住みたいと思えるまちづくりがしたい。</p> <p>・祭りなどの地域行事を通じてみんなが仲良くなり、困っている人とも楽しく豊かなまちづくりがしたい。</p>	<p>—</p>	<p>・例えば、授乳やオムツ替えに困らない子連れのお出かけスポット、雨の日も過ごせる親子のスペース、若者が自由にスケボー、ボルダリングなどのスポーツやバンド活動が楽しめる設備のあるところなど、対象や活動目的がはっきりわかりやすいマップを作成し、目的に応じてどこに配置するか(小児科クリニックや学校の協力を採る)協議して実現する。</p>	<p>—</p>	<p>・既存の団体(いきいきサロン、100歳体操等)のリーダー的存在の人、退職した人達を中心にソフトスポーツ、自宅で簡単にできる運動を勉強してもらって(リーダー養成)周りの人に広めてもらう。</p>	<p>—</p>	<p>・1ターン、Uターン特に1ターンを希望する人に不安を払拭し、なじみやすい環境を作ることが必要だと思う。</p>	<p>・地元の魅力を高齢者などにも伝えられる方法を考え、携帯など使えない人にも情報を広報誌で流す。</p> <p>・サロンの役割も重要ではないか。</p>	<p>・女の子には多くの人が参加していても和気あいあいとし引き連れていく。</p>	<p>・女の子ひとつひとつとも様々な地域で違いがあり、祭りを視察し合う等、出来れば面白い。</p> <p>・スポーツでは、フラバールパレー等、ニュースポーツを豪華景品で大会等出来ればもっともっと沸くと思う。</p>
<p>○山や島などの豊かな自然の魅力を活用した美しいまちづくり</p> <p>山や島などの豊かな自然の魅力に触れ、その大切さを学ぶことのできる環境づくりに取り組むとともに、それらの魅力を次世代へ継承していく、自然の魅力を活用した美しいまちづくりを進める。特に似島については、人口減少等の課題解決に向けて、その地域資源を生かした取組を重点的に進める。</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>・「いきいき体験オープンスクール」(カヌー、魚釣り、山登り、リレーマラソン、野外炊飯、バウムクーヘン、かき打ち、農村体験)</p> <p>・イベント、地域の活性化</p>	<p>・牛田、比治山、黄金山、似島、宇品島、金輪島、江田島、宮島、広島港などの再評価に基づくまちづくり構想検討委員会設置。</p>	<p>・最良の自然があり、これを色々な方法で使うことが必要だ。</p>	<p>—</p>	<p>・ベンチを時々見かけますが、とてもいいと思います。年齢の若い人はとても助かっています。</p>	<p>・自然の魅力を感じられる所にお弁当を食べる様なスペースとかベンチとか子どもを連れて行きやすくなればいいなと思う。看板等も含めて。</p>